

# もりのにぎわい通信

## 2011年1月22日 定例活動報告

日時：2011年1月22日（土）9：00～15：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 6～10℃ 湿度 33% 風向風速 西南西 3m

参加者：参加者 30人 ：子供人 11人、大人 19人（小山町・土地改良区 5人含）

### ■ 活動記録

- 09:00 七草のサンプル準備  
刈払機による雑草除去スタート
- 45 受付
- 10:00 集合  
春の七草を紹介  
アザミ谷津に降りてセリなどを採取
- 11:00 休憩  
春の七草雑煮の準備
- 12:00 昼食
  
- 13:00 クズの除去  
つるを集めて籠などを編む材料にする
- 15:00 後片付け。
- 16:00 解散。

### ■ 活動報告

新年初の定例活動は、このところの寒さにどうなることかと危ぶまれましたが日頃の行いの良さのおかげでしょうか、信じられないくらいの温かさで野外活動がピッタリの楽しい日です。

チームを二つに分け、一隊は「七草を探して七草雑煮を食べよう」という企画、特に子供に春の七草を知ること自然に親しんでもらい、かつ食べることで食育も実現したいというものです。もう一隊は刈払機を使った除草と外来種エニシダの掘り出しです。まずは春の七草の説明をし、星野さん宅で育てた現物を観察してもらいました。「セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、スズナ、スズシロ」と皆で復唱したうえで、観音地では見つけれないセリなどを採取にアザミ八津に降りて行きました。



セリやハコベを探すのにも、子供たちは夢中で宝さがしをしているかのようでした。七草を探して谷津を奥へ奥へと進んで行くと、子供たちをもっと喜ばせたものが現われました。ちょうど子供たちに登りごろの数本の雑木とそれにからみつく藤蔓です。親は心配しますが子どもたちは野生の猿のようにワイルドでした。まだまだと言う子供たちを連れて帰るのがたいへんでしたが、無事に春の七草を採取することができました。

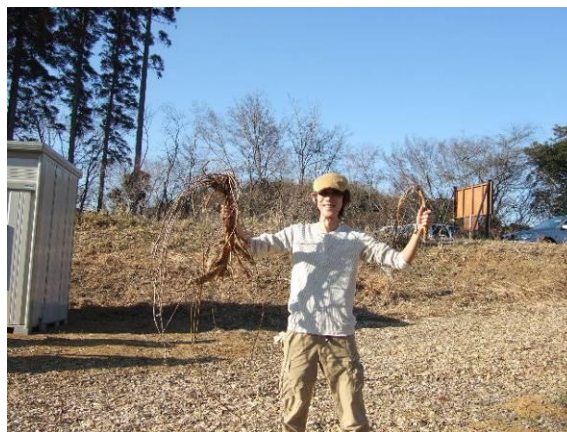


下から第一隊が戻るころには、除草作業も進みエニシダもすっかり取り払われてしまいました。もう鋤での片づけ作業に入っていました。たっぷり走り回った後の七草雑煮はとてもおいしいものでした。七草の生命力が子供たちにも大人たちにも伝わってほしいものです。





午後は、子供達は秘密基地づくりに集中する一方、大人たちはクズの除去をすることにしました。クズの蔓で籠などの手芸品を作る予定があるので、なるべく切らないで長めに採るという要請がでてよけいにたいへんでした。壊滅をめざした喜多君が大きなクズの根っこを掘り出しました。写真のような大きさです。澱粉をとるほどでないにしても、子供たちに見せてあげる良いサンプルになりそうです。ここにはクズという材料は死ぬほどあります。役に立つなら取りがいもありますよね。



皆さんご苦労様でした。





(記録 金井章男)

.....

■ 森もりあそび隊

【七草】

春の七草をもとめて森もりあそび隊一行は谷津田に向かいました。(昨年から参加しているあそび隊メンバーは違う目的で一目散に向かいました…)

田んぼの日影には分厚い氷がはっていましたが、日当たりの良い田んぼの縁には新しい葉をつけた草がたくさん出てきていました。出発前に七草を見ていた子どもと大人たちは同じ物がないか目を凝らして探しました。そして田んぼの縁ではナズナ・ハコベを探す事ができました。次に休耕地の脇を湧き水の上流に向かって探し出しました。湧き水が浅く広がった湿地帯にセリの群生地がありました。星野さんがセリを1株抜いてみると白く深い根の周りに細い根が沢山ついていました。「根に近いほうの濃い色の葉は灰汁が強いので、やわらかい先の方の葉を取っていきましょう」と言うか言わないかのうちに2年目あそび隊員がもう待ちきれず、ある場所に探検に行ってしまうしました。七草隊はセリも袋に詰めてまだ見つけていない七草を探しながら更に上流に進みました。

事前の下見では、ホトケノザに木の枝で印をつけておいたそうですが、先陣を切って通り抜けた子どもたちにあっけなく倒されて目印は見当たらず。でも、目を凝らしてみると、落ち葉に埋もれてしまいそうなホトケノザ(コオニタビラコ)が見つかりました。

1月の寒空の下でも4種類見つける事ができました。

休耕地の奥の方で何やら楽しげな声が聞こえています。大きな木が2本地面から湿地帯に被さる様に生えています。そこに藤弦が幾重にも絡まっていてブランコの様になっています。その周りには篠竹が生茂っていて自然の遊具になっています。

子ども達は木に登ったり、藤弦にゆられたり、篠竹の中を探検したりとても楽しそうに遊んでいました。木に登っている男の子が藤の豆が乾燥してカチカチになっているのを取っていたり、赤い実を集めたりしている女の子たちもいました。私も子ども達のように木に登ってみました。木の表面は苔生していて気を抜いたら滑って落ちて湿地帯にはまってしまいそうで足がすくみました。でも大人あそび隊として登らずにはいられず、太い藤弦でゆらゆらしてみたり高い所で眺めてみたり楽しんじゃいました！！冬にしか入る事ができない最高の秘密基地です。



**【お昼ごはん】**

七草雑煮(お餅入り)は大好評でした。お天気には恵まれていましたが、やはりあたたかいお昼ご飯は体がぼかぼかになります。お餅を炭火で焼いてくれたのでとても美味しかったです。

**【秘密基地情報】**

広場付近に建築中(掘り込み中?)の秘密基地は、回を重ねるごとに広がっています。確実に…下へ横へどこまでいくのでしょうか。

基地に入るとみんな出てきてくれません。「お菓子だよ～」の声でなんとか姿を現してくれます。でもみんな一番いい顔して遊んでいます！！



(記録 やまもとはるこ)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

・次回は、2月26日(土)雨天時2月27日(日)です。

除草作業、クズのつる刈り(つるかご作り用)、果樹追肥、ダッチオープン料理?千葉県環境学習アドバイザーの方から森づくりとプレーパーク活動の進め方についてお話を予定しています。奮って参加ください。

.....